

女性活躍推進事業 【福岡市】

①「女性活躍推進講演会」の開催 ②行動計画策定支援事業 ③「ふくおか女性活躍NEXT企業 見える化サイト」推進事業 ④連携体制の設立

地域の実情と課題

- 【実情】・市内の従業員300人以下の事業所は74,034（全体74,256）。事業所数では全体の99.7%，従業員数では全体の86.3%
・女性の人口割合は53%，25～44歳の女性の有業は70.3%で、いずれも全国平均を上回っている。
・企業における女性管理職比率10.0%（H26福岡市女性労働実態調査）
- 【課題】働く女性のスキルアップを段階に応じて支援するとともに、企業における女性活躍への取組を支援する。

事業の特徴

- ①企業の経営者・管理職や人事労務担当者向けに開催。
- ②従業員が300人以下の企業を対象に、計画策定のためのセミナー及び訪問型フォローアップを実施
- ③企業における女性活躍への取組（女性管理職比率や平均残業時間、女性登用に関する目標など）の「見える化」を推進

事業の効果

- ①講演会の内容は、やや期待に応えられず、参加者満足度は、目標を達成できなかった。
- ②セミナーの参加企業が毎回定員に達せず、また、セミナーに参加した担当者が計画策定の意義や方法を理解しても、会社の方針決定を得ることが難しい事情があり、計画策定企業数は、目標を達成できなかった。
- ③新規掲載企業数は、企業に訪問する等、個別に掲載メリット（人材確保、企業イメージの向上等）を説明することにより、目標を達成できた。

目的・目標

- ①・参加者数：100人→実績：261名 ・参加者満足度：75%→実績：67%
- ②・参加企業数：60社→実績：68社 ・フォローアップ企業数：延べ30社→実績：延べ31社 ・計画策定：10社→実績：6社
- ③・掲載企業数：25社増→実績：56社増
※167社（平成29年3月末） → 223社（平成30年3月末）

連携団体

- ④「福岡市女性活躍推進会議」を設立（平成29年7月13日）
 - ・経済団体 福岡市商工会議所，福岡地区中小企業団体連合会
 - ・企業 拓新産業，テノホールディングス
 - ・金融機関 日本政策金融公庫，福岡銀行
 - ・報道機関 西日本新聞社
 - ・労働団体 連合福岡・福岡地域協議会
 - ・大学 九州大学
 - ・行政 福岡労働局，福岡市（経済観光文化局，市民局）

今後の課題

- 引き続き、「福岡市女性活躍推進会議」等の協力を得て、企業への広報を行うとともに、以下のとおり取り組む。
- ①事業実施後のアンケートを参考に、企業の関心あるテーマ、先進事例の紹介を検討する。
 - ②集合型に出前セミナーを追加し、企業へのフォローアップを工夫する。
 - ③「見える化サイト」は、企業、働く女性、就職活動中の学生等のニーズに対応した情報の発信や掲載企業のインタビューページの新設等、魅力あるコンテンツを追加し充実を図る。

事業の概要

①「女性活躍推進講演会」の開催

企業における女性活躍推進の必要性を広く働きかけていくために、企業の経営者・管理職や人事労務担当者を対象に女性活躍推進に関する講演会を開催。

- ◆日時 平成29年10月11日(水)13:30～15:45
- ◆会場 エルガーラ 7階 中ホール
- ◆対象 企業の経営者・管理職・人事労務担当者
- ◆内容
 - 講演「ニュースにならないカイシャの事件簿 ～部下と上司の見えないストレス～」
 - 講師 河合 薫さん
(健康社会学者, 働き方研究家)
 - 「ふくおか女性活躍NEXT企業 見える化サイト」への掲載の案内

②計画策定支援事業

福岡市内の大部分を占める従業員が300人以下の企業を対象に、計画策定のためのセミナー及び訪問型フォローアップを実施。

- ◆日時 全4回(7/12, 9/12, 11/7, 12/11)
13:30～15:50
特別編(11/27) 13:30～17:00
- ◆全4回のプログラム
 - <福岡労働局から> ・女性活躍推進法と行動計画策定(国の認定制度, 補助金)
・「育児・介護休業法」等の法改正や国の動きなど
 - <福岡市から> ・「一般事業主行動計画」を策定する意義
・自社の課題分析 ・中小企業の取り組み事例
- ◆特別編のプログラム ※市・福岡市女性活躍推進会議主催
※厚生労働省(受託業者:株式会社パソナ 育児・介護支援事務局)共催
 - ・第1部「女性活躍推進法 一般事業主行動計画策定支援」
 - ・第2部「仕事と介護の両立支援」
- ◆セミナー参加後、希望企業に対し訪問型フォローアップを実施



③「ふくおか女性活躍NEXT企業 見える化サイト」推進事業

企業における女性活躍への取組(女性管理職比率や平均残業時間、女性登用に関する目標など)の「見える化」を推進。

1. インセンティブの創設
企業のインセンティブを高める事業を実施
ア. 従業員の意欲・満足 of 要因分析 イ. 管理・監督者向け研修会 ウ. 経営者向け「トップマネジメントセミナー」
2. 掲載企業の新規開拓
個別に電話・メール・訪問し案内, 各種会議やイベントでチラシを配布
3. 「見える化サイト」の広報
フェイスブック「ふくおか人事の広場」, ツイッター「ふくおか就活・転活部」で情報発信, 各種会議やイベントでチラシを配布
4. 「見える化サイト」の管理
年1回(6月頃)に公表数値の更新, 認定証の発行, サイトの保守管理 等

